

笑学研究所 スタッフ紹介



〈所長〉
高垣 伸博
本学国際教養学部教授
(マスコミ論、放送演芸論)



〈副所長〉
木村 英樹
本学国際教養学部教授
(言語学、中国語学)



〈所員〉
浦 光博
本学心理学部長・教授
(社会心理学)



〈所員〉
真銅 正宏
本学図書館・情報メディア部長、
国際教養学部教授
(日本近代文学)



〈所員〉
横田 修
本学社会学部専任講師
(演技・演劇論)

〈客員研究員〉

- 大谷 邦郎 グッドニュース情報発信塾塾長、
NPO 発達障害を持つ大人の会(DDAC)監事
- 瀬沼 文彰 西武文理大学兼任講師、
桜美林大学非常勤講師、日本笑い学会理事
- 広瀬 依子 本学非常勤講師、元・雑誌「上方芸能」編集長

〈特別顧問〉

- 坂井東洋男 本学学事顧問、元・学長
- 西上 雅章 通天閣観光(株)代表取締役社長、本学客員教授

交通アクセス



大阪方面 から	JR 京都線	大阪駅	快速約12分	茨木駅	直通バス 約20分
	阪急京都線	梅田駅	特急約16分	茨木市駅	
京都方面 から	JR 京都線	京都駅	快速約27分	茨木駅	
	阪急京都線	河原町駅	特急約26分	茨木市駅	

直通バスのりば

JR 茨木駅・
大阪モノレール宇野辺駅



阪急茨木市駅
(西口)



追手門学院大学 笑学研究所

〒567-8502 大阪府茨木市西安威 2 丁目 1 番地 15 号
TEL. 072-665-5024
FAX. 072-665-5034
E-mail: showgaku@otemon.ac.jp

© 2017.6



追手門学院大学

設立趣旨

教育機関である大学で、笑いの研究や教育が意義あるものとすれば、プロ芸人の養成を目的とするものでもなければ、娯楽としての寄席芸能を堪能するためでもなく、ぎくしゃくした人間関係を解きほぐし、コミュニケーションを豊かにするための有力な手段としての笑わせる能力や技能の分析研究であろう。

思わず微笑させ、哄笑させる機微やつばを会得することは、社会人として、また組織人として極めて高等な総合的な能力に関わっているといえよう。

「笑学^{しょうがく}」とは、笑い^{わらい}と知の融合をめざす、総合的な学問研究であり、冒険的な学への挑戦という意味がこの言葉に込められている。

「笑学研究所」はその研究と活動を通して、まさに、人生の楽しさと人間の幸福に、また人材の育成に貢献していきたいと考える。そのような意味から、「笑う門には福来る」という日本の諺を、本研究所のモットーにしたい。

現代の社会変化、国際化のなかで、人とのコミュニケーションや自己表現のための能力は必要不可欠でありコミュニケーション力、人間関係能力、プレゼン能力の育成が大学の教育に要請されている。笑い^{わらい}とユーモアへの理解、笑いを通したコミュニケーション力の育成のために、本学の教育プログラムや教育方法に関する、実践的な研究を進めることこそ、本研究所の大きな課題である。

追手門学院大学は文科系の総合大学としての学問的蓄積を生かし、人類の誇りうる能力であり文化である笑い^{わらい}を対象にした、総合的な学問研究を発展させることを目的に創立50周年事業として、「笑学研究所」を設置するものである。

笑い^{わらい}と知の融合をめざして

KEYWORD

笑い	ユーモア	大阪文化
上方芸能	放送演芸	大阪弁
人間関係	自己表現	コミュニケーション

研究テーマ

- (1) 笑い^{わらい}とコミュニケーション能力の育成
- (2) 笑い^{わらい}と教育
- (3) 現代の若者の笑い^{わらい}
- (4) グローバル文化としての笑い^{わらい}とユーモア
- (5) 大阪文化（上方文化）と笑い^{わらい}
- (6) 放送演芸と笑い^{わらい}の文化

主な事業

- (1) 笑い^{わらい}とユーモアの文化に関する研究
- (2) 笑い^{わらい}を活用した教育プログラムの研究及び実施
- (3) 上方芸能に関する研究
- (4) 上記(1)、(2)、(3)に関する出版事業
- (5) 上記(1)、(2)、(3)に関する講演会、シンポジウム等の事業
- (6) 笑い^{わらい}に関する図書、資料等の収集と提供に関する事業

事業実績

〈2015 年度〉

- 発足記念シンポジウム（2015.11.26）
「笑う門には福来る
－笑い^{わらい}と知の融合をめざして－」
- 第1回 公開講座（2016.2.29）
「笑う門には福来る
－笑い^{わらい}の効用－」
- 各種研究助成への申請
- 2015 年度年報の発行



〈2016 年度〉

- 研究所担当講義課目「笑学入門」（2016 年度春学期）
- 第1回 研究会（2016.9.4）
「笑い^{わらい}で繋がる若い世代の光と闇」
- 公開講座フェスタ 2016 での講演（2016.11.9）
- 第2回 公開講座（2016.12.22）
「笑う門には福来る
－関西の笑い－」
- 第2回 研究会（2017.2.16）
「障がい者と笑い」
- 共同研究
- 「上方芸能」からの蔵書寄付
- 各種研究助成への申請
- 2016 年度年報の発行



〈2017 年度〉

- 研究所担当講義課目「笑学入門」（2017 年度春学期）
- 日本笑い学会での研究成果発表（2017.7.16）

笑う門には福来る